

解脱(ゲダツ)俗世間の束縛・迷い・苦しみから抜け出して、悟りを開くこと。

下知(ゲチ)さしずすること。

結縁(ケチエン)仏道の因縁を結ぶこと。

仏道に帰依すること。

激昂(ゲッコウ)激しく怒って興奮すること。

結紮(ケッサツ)血管をしばって、血行を止めること。

結繩(ケツジョウ)文字のなかった時代、なわの結び方で記録の代用をしたこと。

懸念(ケネン)気がかり。心配。

仮病(ケビョウ)病気のふりをして、人をだますこと。例 仮病を使う

嫌悪(ケンオ)憎みきらうこと。

衒学(ゲンガク)学問のあることを自慢し、見せびらかすこと。

減殺(ゲンサイ)殺はそぐ(へらす)こと。へらしそぐこと。

繭糸(ケンシ)繭まゆと糸。また繭の糸。

顕正(ケンショウ)正しい仏理を明らかに示すこと。

顕彰(ケンショウ)隠れている良い事を世に表わし、また表彰すること。

喧擾(ケンジョウ)さわがしいこと。

還俗(ゲンゾク)憎が僧籍を離れて、俗人に帰ること。

言質(ゲンチ)あとで証拠となることば。

例 言質を取る“ゲンシチ”“ゲンシツ”は誤り。

権柄(ケンペイ)権力。また、権力で人を押えつけようとする事。

語彙(ゴイ)ある範囲、また広く一言語についての語の総体を言う。例 農業語彙・基本語彙(誤って俗に“単語”の意味に使われているので注意)

好悪(コウオ)悪はにくむこと。好き嫌い。

梗概(コウガイ)小説などの大要を短くまとめたもの。あらずじ。

狡猾(コウカツ)悪がしこいこと。ずるい。

肯綮(コウケイ)物事の急所。